

円滑化 情報シート

円滑化は個別教育計画(IEP)や評価計画会議のようなチーム会議で行われます。進行役はチームの一員ではなく、チームのためにいかなる決定も行わない中立な第三者です。進行役がチームの生産性を維持し、生徒に集中することを支援します。進行役は、特殊児童局による特殊教育過程の訓練を受けたプロの調停者です。

円滑化の利点はなんですか。

親と学校:

- 生徒に集中できます、
- 結果をコントロールできます、
- 誰もが同意できる文書を作成できます、
- 他者の立場をより深く理解できます、
- より迅速に問題を解決することができます、そして
- その対価を払う必要がありません。

どのように進行役に頼みますか。

親と学校:

- 進行役に頼むことに同意する、
- 特殊児童局に問い合わせる。誰でも問い合わせることができます、
- 特殊児童局の紛争解決課に 877-644-6338 まで電話して調停/円滑化コーディネーターを求めることができます、
- プロセスについての説明を受けて、調停/円滑化コーディネーターに質問します、
- 進行役の選択方法、および利用可能な進行役についての情報の取得方法を説明した調停/円滑化コーディネーターからの手紙を受け取ります、
- 進行役に同意し、特殊児童局に誰を選択したかを知らせます。特殊児童局は選択された進行役を割り当てます、

- 進行役から会議のスケジュールリングにおける支援を受けます。そして
- 会議のスケジュールが既に設定されている場合は、他のオプションについて特殊児童局に問い合わせます。

会議では何が行われますか。

親と学校:

- 通常通りチーム会議を開始します。進行役は会議の内容が生徒に集中していない場合や滞っている場合は質問をして、話題を戻す手助けをします、
- その会議において個別教育計画計画フォームまたは評価チーム報告書を完成したり、プロセスを完了するための他の会議をスケジュールリングしたり、またはいくつかの他のプロセスに移行できます。そして
- 進行過程を評価するように求められ、特殊児童局がプロセスを改善するのを進行役が支援するよう求めます。

ODE 連絡先情報

